

国道7号 浪岡バイパス開通により、
約9割がバイパスへ交通転換し、現国道の交通環境が改善。

国土交通省 青森河川国道事務所では、渋滞解消などを目的に浪岡バイパスの整備を進めてきたところですが、平成 21 年 11 月 25 日(水)女鹿沢工区、延長約 2.1km が開通しましたので、開通直後の交通状況をお知らせします。

■ 国道7号の交通がバイパスへ約9割が交通転換しました。

開通前	⇒	開通後
16,860 台/12h		現国道7号 1,720 台/12h (全体の 9%)
		バイパス 16,450 台/12h (全体の 91%)

※ 調査は平日 7 時～19 時の 12 時間調査

■ バイパス開通により、花岡橋前交差点(女鹿沢地区)における渋滞が解消しました。

平日の最大渋滞長	300m	⇒ 解消
休日の最大渋滞長	1,100m	

■ バイパスへの交通転換により、現国道7号女鹿沢地区の自動車交通騒音が夜間で 25%改善しました。

	開通前	⇒	開通後
昼間	74dB		64dB (14%減)
夜間	72dB		54dB (25%減)

※引き続き調査を実施し、整備効果を公表する予定としております。

〈 記者発表先: 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社 〉

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

住所 : 青森市中央3丁目20-38

電話 : 017-734-4521(代表)

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>

副所長(道路)	<small>ながい</small> 永井	<small>ひろやす</small> 浩泰 (内線 205)
調査第二課長	<small>あかひら</small> 赤平	<small>かつや</small> 勝也 (内線 451)

一般国道7号

浪岡バイパスが開通して

(平成21年11月25日開通)

- ① 9割の交通がバイパスへ交通転換
- ② 花岡橋前交差点の渋滞が解消
- ③ 現道の安全・快適な交通環境が実現



開通した浪岡バイパス

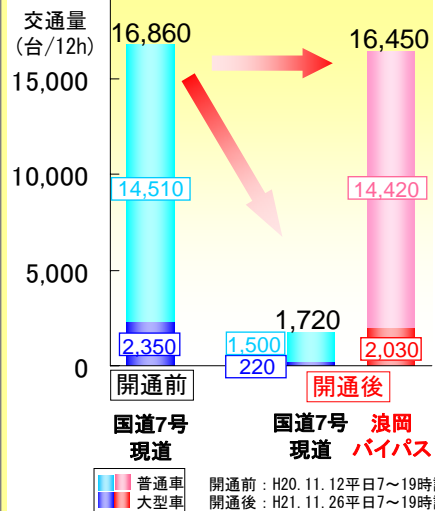


▲歩道が狭いわりに交通量が多い国道7号

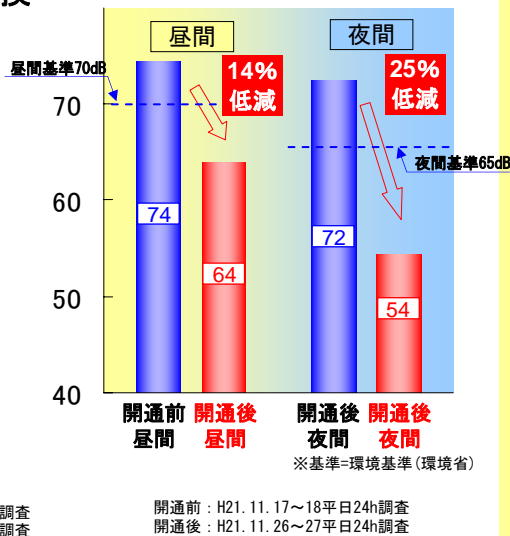


▲交通環境が改善した現国道7号

国道7号の交通の約9割がバイパスに転換



女鹿沢地区の騒音が大幅に改善



事業延長 : 約12.6km (うち8.4kmは H16. 11. 27迄に2/4車線供用済)
(今回 平成21年11月25日 約2.1km 2/4車線開通)

幅員 : 14.5m(暫定)